

岩船地蔵尊

千葉県・いすみ市



岩船漁港の西側の海に突き出た岩場が地蔵堂の境内であり、御本尊の木造地蔵像は室町期の作と伝えられ、海上安全、五穀豊穡等の守り本尊として漁業者をはじめ近郷の人々の信仰を集めている。

御本尊は、昔（建治元年1275年）、「大和の国飛鳥の里、春日の宮に安置されていたが、時の中納言藤原兼貞が、ご本尊及び75柱の霊神を奉じて東国辺土遊航の途中、台風に遭い、当浦釣師に漂着した。

朝になり、風波が静まると船は大きな岩と化して海上に浮かび、また、尊体安置を示唆する霊巖も同時に出現したので、兼貞はその奇端に感じて里人と相談し、ここに堂宇を建てた」とされ、また75座の神々は近接の各地区内に鎮座されたと伝えられている。

毎年、8月23日・24日は縁日が開催され、近隣から多数の人々が訪れる。

また、平成12年からは、当岩船、新潟県村上市岩船、栃木県岩舟町、長野県中野市岩船の4地区の岩船地蔵尊を縁として、隔年に岩船サミットを開催、4地区の交流・活性化を図っている。

TOPICS

- ・大原はだか祭り 9月23日～24日開催
- ・特産品：伊勢海美、いすみ米、梨など

お問い合わせ先

いすみ市産業経済課 水産班

TEL / 0470-62-1280

URL / <http://www.city.isumi.lg.jp/>

【交通】

車 / JR大原駅から約15分

車 / JR浪花駅から約10分

